

## 各分野で平和・くらし守るとりくみ



### 区労連第20回定期大会

区労連は5月30日カ  
メリアプラザで第20回  
定期大会を開催しまし  
た。大会では、労働相  
談活動の充実、未組織  
労働者の組織化のため  
の「全労連地域労組こ  
うとう」の結成など一  
年間の経過と総括を行  
い、「普天間基地の無  
条件撤去」「雇用を守  
り、大幅賃上げ、人間  
らしく生活できる賃金  
の獲得」「すべての争  
議の解決」「自治体リ  
ストラ反対、区民本位  
の区政の確立」「教育  
条件の改善」などの要  
求と課題を決定。議長  
に新野好雄氏（東京土  
建江東支部）、事務局  
長に遠藤道治氏（江東  
区職労）などの役員体  
制を確立しました。

### 「公契約条例を考えるシンポジウム」



6月10日、公契約条例を考える  
江東連絡会主催で「公契約条例を  
考えるシンポジウム」がテイ  
ア江東会議室で行われました。公  
契約（自治体が発注する工事・受託・  
物品契約）のもとで働く労働者の労  
働条件の確保・地元企業を元気に  
させ、区民の安全・安心な公共サー  
ビスを実現  
する目的で  
開かれたも  
のです。  
松丸和夫  
氏（中央大  
学教授）を  
コディネー  
ターに、パ  
ネラーとし  
て田口氏  
（全建総連東京都連書記長、中村  
氏（前世田谷区職労委員長）、夏目  
氏（株式会社きかんし取締役営業本  
部長）、山本氏（江東区学童クラブ  
非常勤職員）が、公契約条例を求め  
る運動の到達や、現公契約にもと  
づく入札のひびきや賃金の低劣さ  
について発言しました。  
また来賓として都議会から日本  
共産党・あぜ上副議長をはじめ、民  
主、自民都議があいさつ、区議会  
から参加した日本共産党・菅谷、  
正保、赤羽目区議を代表して正保  
区議、公明区議があいさつ、また  
民主、みんなの党の代議士秘書が  
紹介され、公契約条例制定の機運  
が超党派で高まっていることを示  
したシンポジ  
ウムでした。

### 「花咲きデモ」請願



区役所前につどう参加者

六月五日、恒例の社保協主  
催「花咲きデモ」は雨のため  
デモは中止となりましたが、  
区役所前広場に集まり、区長  
あてに「後期高齢者医療制度  
の廃止・最低保障年金を国に  
求めてください」「国保料引  
き下げを」「シルバークリアの  
創設」などの請願書を広報広  
聴課長などに手渡しました。

### 議 45 報 10

区議会第2回定例会は  
6月9日から開催され、  
日本共産党区議団から3  
人が本会議質問に立ちま  
した。

斉藤信行議員は①経済  
危機から国民生活を守る  
ために日本経済の異常な  
ゆがみを直し、ルールあ  
る経済社会を築くことが  
必要と強調、区内中小企  
業の経営支援として区発

注事業の前倒しや商店街  
支援策の拡充などを求め  
②「地域主権改革」の名  
による保育基準引き下げ  
を行わないよう求め③旧  
公団住宅民営化と公社家  
賃問題④公営火葬場と公  
営墓地問題について区の  
考えを質しました。

増設や保育料の負担軽減  
の子育て支援策②豊洲シ  
ビックセンター（豊洲文  
化センター）建設計画が  
議会にささまともな説明  
がないまま、豊洲2・3  
丁目地区の再開発の一部

養ホームの増設や利用料  
負担の軽減など介護保険  
制度の改善③豊洲の土壌  
汚染対策については、都  
の中間報告におけるデー  
タ隠しを批判、区自ら速  
やかな公表を求めること  
③教育問題の3点につい  
て質問しました。

### 経済危機打開へ 区内中小企業の経営支援を

大つきかおり議員は①  
保育園の待機児解消のた  
めに認可保育園の抜本的  
そえや良夫議員は①特

として三井不動産に丸投  
げされている問題③辰巳  
団地の建替への3点につ  
いて質問しました。

【訂正】5月号の記事で、  
「豊洲地区の辰巳第3保  
育園を02年に廃園」を  
「辰巳第1保育園」に訂  
正します

### 江東区社会保障推進協議会 主催 江東区社会保障推進協議会



国民健康保険改善運動を急いで広げよう

6月2日、江東社  
会保障学校が文化セ  
ンターで開催され、  
前沢淑子東京社保協  
事務局長が「いつで  
も・どこでも・だれ  
でもがお金の心配な  
く安全・安心の医療  
が受けられる社会保  
障の実現を」をテー  
マに講演しました。  
質疑では「高度先  
進医療も自費負担で  
はなく保険の対象に」  
「地域主権の改革論  
はすべて自治体の責  
任にさせるのが狙い、  
生存権・社会保障は  
国の責任であること  
をはっきりさせる」  
「『国保・介護保険  
料は高すぎる』が区  
民の多くの声、運動  
が改善の力」などが行  
われました。

### 潮騒

都教組江東支部教研  
集会で68カ国での見  
聞と取材にもとづく  
伊藤千尋さんの講演・

「次の世代のため―憲法を活  
かす時代」を聴きました。そ  
のなかでベネゼエラやコスタ  
リカでのエピソードは、憲法  
が政治や外交・くらしに活き  
ていることを実証しています。  
▼露天の本屋に憲法の本が並  
べてありました。幼児を抱い  
た女性が買ったのを見て理由  
を尋ねたら、その答えは「こ  
の子を育てていくためにこれ  
が必要なの」▼「軍隊を捨て  
た国」コスタリカで八百屋の  
店主や女子高生に質問しまし  
た。「軍隊をなくして他国の  
侵略が心配では」、いずれも  
「武器があるから戦争が起る」  
「私たちの大統領は隣りの国々  
の内戦を調停し、尊敬と信頼  
を受けている。攻められるわ  
けがない」と誇らしげでした  
▼この国では、小学校に入る  
と先生はみんなに「人は誰で  
も愛される権利がある」と教  
えます。小2の子どもはボー  
ル遊びで川に落ちた事故で、  
違憲訴訟を起し注目されまし  
た。裁判はきちんとおこなわ  
れて、柵をつくらせました▼  
「憲法を知らないでどうやっ  
て生きていけるのか」この国  
の人々の常識になっています。  
伊藤氏は訴えます。「日本で  
は、偉い人に頼んで解決しよ  
うとする」。今こそ私たちが  
憲法を自分のものにして活か  
す、一人ひとりの行動が求め  
られています。その一つ  
のチャンスが目前に迫ってき  
ています。

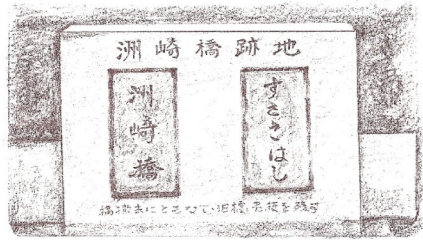
# 平和・くらし風土記 ④

## 洲崎遊廓と廃娼

江戸が東京と改まっても遊廓は存在し、「外国に見られればみっともない」との国益の立場から、1872年(明治5年)に「人身売買禁止令」が出されました。しかし娼妓は解放されても更生の道もなく、翌年には、自由意思で営業を希望する娼妓に場所を貸す、という形で遊廓は復活しました。女性の人権問題としての廃娼運動は1888年(明治21年)頃から高まりました。

1886年に婦人矯風会、1895年には日本救世軍が発足し、廃娼のため、「一夫一婦の建白書」提出、全国廃娼同盟会結成、裁判闘争、演説会開催など旺盛な運動を展開し、演説会では森鷗外なども弁士を務めています。洲崎遊廓はこうしたなか、1888年(明治21年)、根津遊郭が東京帝国大学の風紀上好ましくないという理由で閉鎖され、洲崎に移転してきました。

こうした運動を背景に1900年(明治33年)、内務省令で「娼妓の廃業は、本人直接警察署出頭により発効」となり、娼妓は自由廃業できるようになりました。その結果、自由廃業支援の人たちと、自由廃業阻止の業者との対立は激化し、流血事件が洲崎遊廓内でもたびたびおきています。



洲崎川緑道公園内にある橋の石碑

救世軍の山室軍平らも業者から暴力を受け警官の保護で助けられています。救世軍は婦人救済所婦人ホームなどづくり、自由廃業だけでなくその更生も援助していたので目の敵にされたのでしょう。

当時、洲崎で自由廃業に踏み出した娼妓は123名で娼妓数約1300名の1割にも及び、洲崎遊廓は不景気となり電灯代すら払えず、深川電灯会社からしばしば督促を受け、送電を中止され暗闇となることもありました。

1914年(大正3年)には、救世軍が洲崎遊廓近辺に出張所開設準備との情報に、洲崎遊廓三業組合は臨時総会を開いて救世軍に反抗の決議を採択。その年、洲崎病院入院中の娼妓2名の自由廃業に同行しようとした伊藤救世軍大尉を、2百余名の業者・暴力団が取り囲み、全治3週間の重傷を、娼妓には2週間の傷を負わせ、当時の新聞に大きく取り上げられました。

洲崎遊廓は1943年(昭和18年)、軍需工場工員宿舍充当のため強制廃業させられ、1945年の東京大空襲で全滅します。戦後1948年、洲崎遊廓は洲崎パラダイスとして復活しますが、1958年(昭和33年)の売春防止法制定のもと、パラダイス法人業者が廃業届を提出してその歴史をとじました。

明治から続く女性の人権を守る廃娼運動の永い闘いが実をむすんだのです。

# 「幻想の抑止力」

—憲法と平和の学習会 江東革新懇—



## 沖縄に海兵隊はいらない

### 抑止力論はすでに破綻

「最低でも県外」と公約した鳩山首相が、辺野古を明記した日米合意に沿い、さらに沖縄の負担軽減を理由に国内各地へ米軍の訓練基地を広げていく逆行の口実は、「抑止力」でした。

歴史的にみると「核抑止力論」核兵器の開発・増強によって他国の攻撃を封じるという論理は、不毛な核軍拡競争を招いて破綻しました。また、集団的自衛権にもとづく軍事同盟は、一度にわたる世界大戦を惹起したという痛切な教訓となり、戦争を違法とする国連憲章を生みだしました。

### 沖縄の海兵隊は先制攻撃部隊

海兵隊の主な任務は海外にある敵基地攻撃であり、主な装備は遠く佐世保に配備されている強襲揚陸艦です。軍事的にみても沖縄でなくてはならない理由はありません。

鳩山首相が突如、辞意を表明した翌日の6月3日、20人が参加した江東革新懇主催「憲法と平和の学習会」が江東文化センターで開催されました。辞任の一因となった普天間問題は、50年ぶりに日米安保を国政の焦点に押し上げてきました。安保・外交専門家・松竹伸幸氏の講話を要約して紹介します。

「在日米軍基地は日本防衛のためにあるのではなく、中略」日本の主権はあくまで日本自身、即ち自衛隊が護る」(09年富澤元陸上自衛隊幕僚長)

「これら証言が示すように、日米安保体制の下で、世界の中で日本だけが自国の防衛のためでない、常時先制攻撃に即応する米海兵隊3個師団のうち(2個師団はアメリカ本土、東・西海岸に配置)1個師団の海兵隊に基地を提供しているのです。」

## 北東アジアの集団安全保障を

日本は長い間、北朝鮮や中国の脅威をあり、甚大な基地被害や経済的負担などの犠牲を顧みることなく安保体制を維持してきましたが、このような軍事基地をいつまでもおいておくのが問われています。

いま、世界の主流は平和的な地域共同体です。憲法九条をもっている日本こそまず軍

事基地をなくして、国連憲章にもとづく北東アジアの集団安全保障を追求していくことが期待されています。

### お知らせ

7月24日(土)  
「反核・平和マラソン」  
12時出発  
江東区夢の島公園  
主催・被爆65年反核・平和マラソン実行委員会



## 「いのちの山河」大好評

6月11日(金)、テイアラ江東大ホールで午前午後、夜の部と3回上映されました。「いのちの山河」では、事前の試写会と当日で約1200人の観客数が記録されました。実行委員会には223人からアンケートが寄せられました。

「憲法談義のドキュメ



熱唱する佐藤真子さん

「6月11日(金)、テイアラ江東大ホールで午前午後、夜の部と3回上映されました。『いのちの山河』では、事前の試写会と当日で約1200人の観客数が記録されました。実行委員会には223人からアンケートが寄せられました。」

「この映画の主題歌を熱唱する佐藤真子さんの飛入り出演や村長の養女役を演じた若井なおみさんの舞台挨拶など、観客には嬉しいサプライズもありました。」

「この映画の主題歌を熱唱する佐藤真子さんの飛入り出演や村長の養女役を演じた若井なおみさんの舞台挨拶など、観客には嬉しいサプライズもありました。」

「上映実行委員をはじめ、前売券の普及や当日のスタッフにご協力いただいたみなさん、本当にご苦労さまでした。」